

けあなる

No.39

■発行：社会福祉法人創和会

町田市成瀬台3-24-1 TEL042-720-2202

<http://www.ccnaruse.com>

知ってあんしん！介護保険 その4

～モニタリングって？～



ケアマネジメントセンター成瀬
主任 鈴木里美



皆さま、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。
年未年始は、新型コロナウイルス感染者も減少し、久しぶりに親族に会われた方もいらしたのではないのでしょうか。それも今はもう昔のように、オミクロン株にまたもや猛威を振るわれています。
新しい生活様式を模索しつつ、早く収束し、以前のように地域の方々と気軽に交流ができるようになることを願うばかりです。

今回は、前回の「知ってあんしん！介護保険その3～ケアプランの作成と介護サービスの提供開始まで～」の続編です。前回は、サービス担当者会議とサービス事業所との契約のお話でした。
今回は、介護保険を利用してからのお話をしたいと思います。

モニタリングって？

介護保険を利用するにあたって、毎月、1回は必ずケアマネジャーがご自宅を訪問し、サービス状況やご利用者のご様子・意向を確認していくことをモニタリングといいます。

*毎月1回は、ご自宅を訪問します。

ただし、ご利用者が入院されている時は、入院先に行くこともあれば、ご家族に状況を伺うこともあります。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、特例的に、自宅訪問はせず、電話やメールで話を伺うこともあります。

- ・サービス利用開始当初のモニタリングでは、ご利用者のサービス利用状況に無理はなかったか、ケアプランに沿ったサービスが計画的に効果的に提供されていたかどうか等、確認していきます。
- ・定期的に訪問することで、ご利用者の状態や環境を継続的にみていき、ケアプランの目標が達成されているか、生活の質が改善されているか、自立した生活に近づけているかどうか等を確認していきます。
- ・利用しているサービス事業所の担当者と連絡を取り合い、日ごろのサービス提供時の状況や何か不具合が生じていないか等伺い、情報共有していきます。

*ご利用者の状態や環境に変化があった時は…

必要に応じ、医学的な見地からの意見を伺うとともに主治医等に相談し、現状また、今後どのような変化が予測されていくかを確認しながら、サービス事業所とも情報を共有、対応を検討します。ご利用者のお困りになっていること、問題になっていることの解決策を検討していき、そのご利用者にあったサービス内容に変更していきます。

必要に応じて、要介護認定区分の見直し（区分変更申請）をすることもあります。

介護保険サービスを利用している間は、主治医、家族、利用しているサービス事業所、インフォーマルなサービス等、様々な関係者がチームとなり、ご利用者の生活を支えていき、ご本人が少しでも、望む暮らしに近づけるよう支援しています。

特別養護老人ホーム

地域密着型特別養護老人ホーム・暖家では、新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施しながら、各ユニットそれぞれでクリスマス会と新年会を行ないました。

クリスマス会は例年はボランティアの方々のご協力で、サンタクロースやトナカイがプレゼントを持ってやってくるのですが・・・入居者様と職員のみで行いました。厨房からは、粉雪の降った素敵なクリスマスケーキ、ゼリーやプリンも届き、それぞれ食べたい物を選んで楽しみました♪

今年のお正月、元旦から三が日までは昼食におせち料理を楽しみました。新年会当日は、初めての福笑いに挑戦し、目隠しなしでも十分に楽しめました。職員が華やかなフラダンスを披露し、入居者の皆様の視線は釘付け、大いに盛り上がりました♪

(結ユニット ユニットリーダー 岡安朋子)



(クリスマス会)



(新年会)

デイサービス

2022年は、新春祝賀週間はスタッフによるバイオリン演奏・ハープ演奏となりました。

例年多くのボランティアさんが様々な催しをご披露してきました。

コロナ禍で、外部のボランティアの来訪が出来ずに残念です。

早く、コロナ感染症が終息してボランティアさんがイベントに来てくれることを願っております。

(主任 山田康明)



1月5～11日は、新春祝賀週間として「松花堂弁当」が出ました。



グループホーム園（まどか）

11月

薬師池公園に遠足。全員の方が参加することができました。お天気にも恵まれて見事な紅葉を見ることができました。「花より団子」で皆さん、あんころ餅をおいしくいただきました。



12月クリスマス

サンタクロースがやってきて？記念撮影、お昼はクリスマスメニューで、ケーキも皆さんと一緒に作りおいしくいただきました。



1月 グループホームのお正月
元旦はおせち料理をいただいて、皆さんで百人一首や福笑いなど楽しみました。
また、人出が少なくなってから、近所の八坂神社に初詣に行き、今年もよい年になるようにと祈願することができました。

（ホーム長 神林洋史）

ヘルパーステーション

介護便利グッズ紹介～その1～

介護はとても大変！というイメージを皆さんお持ちではないですか？
それを軽減するための介護用品には便利なグッズがたくさんあります。皆様ぜひ参考にしてくださいね！

便利グッズ ①排泄編・・・尿もれパッド 紙パンツ おむつ パッド

多くの方が歳を重ねると尿漏れ、尿失禁、便失禁の排泄トラブルの悩みが多くなります。
軽い尿漏れ用のパッドや使い捨ての紙パンツがあり普段から使用することも今は珍しいことではありません。しかも、つけ心地も良くおなかも冷やしません。介護する方も介護してもらう方もお悩みの方はいちど試してみても！

尿もれパッド

いつもの下着につけるだけです。

女性用だけではなく男性用、パンツタイプがあります。
ちょっとした漏れから多量の漏れまで多種あります。
生理用ナプキンでは尿漏れパットの代用はできません。



男性用もあります！
快適に外出できます



紙パンツ・おむつ

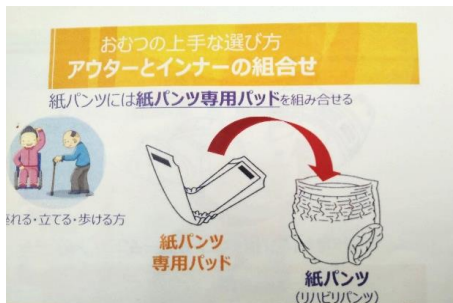
紙パンツ(リハビリパンツ)とおむつは下着の代わりとなるアウターとしての役割です。体形によりサイズがSサイズ、Mサイズ、Lサイズ、LLサイズとあり、また排泄回数によって2回用、4回用、6回用など種類があります。



リハビリパンツは歩ける方、立てる方、座れる方が使用します。
おむつは寝ていることが多い方が使用します。

パッド

紙パンツやおむつの中に挟み込み使用します。パッドが汚れたときにパッドのみ交換すれば紙パンツやおむつを頻繁に替えなくても大丈夫です。またパッドの吸収力がプラスされると紙パンツやおむつだけの時よりも多く排泄量を吸収できます。(職員 外川亜希子)



次回は
口腔ケア編です！

新しいスタッフの紹介

若林浩行(グループホーム圓)

介護職で働くのは初めてです。休日は、ロードバイクに乗ったり、時間があればキャンプに行ったりしています。宜しくお願い致します。



小西順子(グループホーム圓)

14歳、12歳の女の子、8歳の男の子の母です。趣味は音楽鑑賞です。(最近はずっと聞けません😭) 毎日バタバタした生活です。介護職は初めてですが、皆さんと楽しく過ごせたらなあ！と思います。宜しくお願い致します。



野村美絵(グループホーム圓)

夜勤専従でお仕事させていただいています。入居者の皆様が穏やかで快適にお過ごし頂けるようにお手伝いさせていただきたいと思っています。



黒木成美(特別養護老人ホーム)

10月に入社し、3カ月が経ちました。介護職は大変な仕事ですが、入居者様達の笑顔と「ありがとう」の言葉に日々救われています。今後も入居者様のお役に立てよう頑張ります。



職員募集

- ①特別養護老人ホーム暖家・介護職員(パート・契約職員)
- ②ケアマネジメントセンター・相談員(契約職員)
- ③ヘルパーステーション・介護職員(登録ヘルパー、パート)
- ④デイサービス・ドライバー(パート)
- ⑤デイサービス・契約職員

詳細はお問い合わせ下さい。

お電話お待ちしております。☎042-720-2202

(担当:総務管理課)

一般寄付者ご芳名
(11/1~1/31)

